

【入学者選抜における評価基準に基づく学力評価項目と重みづけ】

◆入学者選抜方法における学力評価項目(工芸工業デザイン学科)

工芸工業デザイン学科入学後の学習に必要な能力や適性(①②④⑤は学力の3要素の評価項目)

- ① 高等学校等で修得すべき幅広い教科・科目の知識・技能と、これに基づく思考力・判断力・表現力
- ② デザインに関する専門的な知識・技能と、これらを活用する思考力・判断力・表現力
- ③ 国際社会におけるコミュニケーションに必要となる基礎的な英語力
- ④ 日本語を中心とした論理的思考に基づき自らの考えを正しく伝えるための基礎的なコミュニケーション力・表現力
- ⑤ 地域・国際社会において多様な人々と主体的に協働して学ぶ態度

入試区分	定員	評価方法	①	②	③	④	⑤	配点	満点
【一般選抜】 (前期)	18	共通テスト	(52)		(52)	(52)		550	1050
		個別学力検査等		(48)			(48)	500	
【学校推薦型選抜】	8	個別学力検査等		(50)				200	400
		面接及び書類審査	(50)		(50)	(50)	(50)	200	
【総合型選抜】	4	個別学力検査等		(60)				300	500
		面接及び書類審査	(40)		(40)	(40)	(40)	200	
【帰国生入試】	若干名	個別学力検査等		(50)				100	200
		面接及び書類審査	(50)		(50)	(50)	(50)	100	
【私費外国人留学生入試】	若干名	個別学力検査等		(50)				200	400
		面接及び書類審査	(25)			(25)	(25)	100	
		TOEFL(iBT)			13			50	
		日本留学試験	(13)			(13)		50	

a. ①～⑤の数値は、各入試区分で評価する重み(%)

b. カッコ内の数値は、カッコ内の複数の項目を合計した重み(%)

c. 数値は小数第一位を四捨五入しているため、合計が100に満たない、もしくは100を超える場合があります。

d. 各入試の評価方法の詳細(科目や配点等)については、入学者選抜要項や各入試の募集要項をご確認ください。

(本学ウェブサイト>入試情報>入学者選抜要項・学生募集要項 <https://www.oka-pu.ac.jp/exam/page-15832/page-449/>)